

一中だより

<http://www.shimamoto-junior01.ed.jp>

夏の号

令和4年7月20日(水)発行

島本町立第一中学校

校長 西田 敦子



令和4年度 学校目標 『 持続可能なこころとからだのベストパフォーマンス ～ふたつのじりつをめざして～ 』

夏休みにできること ～SDGs達成のために～

暑い夏がやってきました。1945年8月6日には広島に、9日には長崎に原子爆弾が落とされ、15日に日本における第二次世界大戦が終わりました。日本はそれ以後、戦争をしていない国です。原爆も所有していません。ですから世界のあちこちで紛争が起きて、どこか遠い世界のことだと思って生きてきました。

今も同じようにこの平和が当たり前が続くと思っている人も多いかもかもしれません。でもウクライナで起こった「戦争」は終わりの気配を見せません。その影響はいろいろなところで私たちの生活にもつながっています。世界を巻き込むどんな出来事も最初はそんな感じで始まるものです。それが徐々に広がっていき、世界大戦につながってきたのが過去の反省です。ウクライナを応援する国々が武器などを提供し、暴力が暴力を生み出します。では抵抗しないですぐに降参すればよかったのか、それもまた簡単には答えられない問題です。「17平和と公正をすべての人に」はいつになったら達成できるのでしょうか。

平和を求める気持ちはみな同じなのに、なかなか解決方法が見つかりません。でもやはり人間は「ことば」で解決することをあきらめてはいけないのだと思っています。子どもの頃から、手を出したらだめと言われてきたのに、大人になったら「手」を出して解決しようとするなんて、はずかしいことです。「論戦」するということはとても大切なことです。世の中には考えが合わない人はたくさんいるし、嫌な人とは会話もしたくなくなるのが人間です。でも「手」を出さないで戦えるのは「ことば」を使うしかありません。この夏、平和を考えると、どうすれば人間は「ことば」で通じ合えるのかを、ぜひ考えてほしいと思っています。

*

*

もう一つ、この夏から学校からの「夏休みの宿題」の内容が変化したことに気づいているでしょうか。昨年までは「文化発表会」の展示をかなり意識した宿題も多くありました。展示作品を集めるための宿題は廃止して、基本的な力をつけるものに加え、各学年数教科ではありますが「探求学習」を追求した内容の宿題に形を変えています。また、総合学習の宿題を全校で出しています。詳細は授業で説明があったと思いますが、裏面記事にも書いてありますので、目標とすることを確認しておいてください。

*

*

最後に、保護者のみなさま、今学期は幸いにも学校行事をなんとか予定どおり実施できた一学期となりました。コロナ対応など、学校教育活動にご理解とご協力いただき、感謝申し上げます。コロナ情勢に関しましては、第七波の中での夏休みになりますが、お子さまの検温や体調管理だけでなく、どうかご自身もお体に気をつけてお過ごしください。同時に熱中症対策に関しましては、部活動など十分に注意して実施していきたいと存じますので、併せてご協力よろしくお願いたします。

(校長 西田敦子)

2学期の主な予定

※現時点での予定ですので、今後変更する場合がございます。

8 / 25 (木)	始業式	10 / 26 (水)	生徒会立会演説会
8 / 26 (金)	3年実力テスト	10 / 29 (土)	授業参観
	教育実習開始 (～9 / 15)	10 / 31 (月)	代休
8 / 30 (火)	生徒集会 生徒委員会	11 / 4 (金)	3年実力テスト
9 / 6 (火)	3年生大阪府チャレンジテスト	11 / 22 (火) ～ 26 (金)	期末テスト
9 / 22 (木)	文化発表会	12 / 5 (月)	Ⅲ期時間割開始
9 / 30 (金)	英検	12 / 16 (金) ～ 22 (木)	三者懇談
10 / 6 (木)	中間テスト	12 / 23 (金)	終業式
10 / 7 (金)	中間テスト		
10 / 14 (金)	1・2年生校外学習		

・新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、行事が中止となることがあります。

犯罪防止教室

7月11日(月)6限、1・2年生対象の「犯罪防止教室」を実施しました。高槻警察のスクールサポーター2名が来られて、お話を聞きました。「ルールを守る大切さ」や流されずに「断る勇気」、「相手への思いやり」など、学校生活でも大事にしたい心構えについて述べられていました。また、夏休みに向けて「SNS」の危険性についてのお話もありました。

中学生にとっても毎日当たり前に使っているかもしれないメディアですから、その危険性を十分に理解して利用しましょう。



LGBT講演会

7月4日(月)6限にLGBT講演会を実施しました。日本LGBT協会理事の清水展人さんに各教室とのリモートでの講演会と、その後、希望者対象の座談会をしていただきました。30名以上集まり、真剣に質問や感想など積極的に述べていました。講演会にはZOOMでの保護者の視聴もありました。清水さんは当事者として、これまでどの様な思いで人生を歩んできたか、まっすぐな言葉で語っていただきました。だからこそ、直に当事者の思いに触れる貴重な経験になったと思います。それぞれが話を聞いて感じたこと、考えたことを大切にしてほしいと思います。



1学期の学校全体の取組について

島本一中の令和4年度重点キーワードは

「自学自習力（探究学習）とSDGs」

デジタル化やグローバル化などの進化により、これまで当たり前だと思っていたことが変化していることや、様々な場面で答えがない新しい課題に直面する時代になりました。本校では自分で課題を設定し、解決していく力となる「自学自習力（探究学習）」の育成を目標としています。そして自分のことだけでなく、自分と世界のつながりから未来を考える力となる「SDGs（持続可能な開発目標）」の取組にも力を入れています。

本校の学力委員会と人権キャリア委員会、生徒会が中心となって上記のふたつの目標に今学期取り組んでまいりました。以下のその取組を紹介いたします。

【人権キャリア委員会】一学期、各教科の学習や総合・道徳・特活をはじめ、生徒会活動など様々な場面で、SDGsについての学習に取り組んできました。メディアで取り上げられることも多いため、SDGsという言葉を目にする機会は多くあり、言葉は知っているけれど、「自分にはあまり関係ないのでは」としか捉えていない人も多く、「SDGsとは」ということを知るところからスタートしました。3年生の修学旅行への取組や、前述の「LGBT講演会」、これから始まる文化発表会への取組などを「SDGs」の観点から捉えなおし、学習を進めてきました。自分たちの考えや行動が世界につながっているといった意識が高まる様子が見られました。今、わたしたちが手の届く身近な範囲でできることを考え、行動することがSDGsの目標達成につながり、世界の様々な問題解決に結びつくことになるという考えが大切だと思えます。

【学力委員会】「探究学習」を意識した授業づくりと、生徒委員会の活動と連携して「SDGs」の取組を一学期に実施いたしました。以下に生徒へのアンケートの結果を示します。

◎『学校外での学習は一日どのくらい行いますか？』

	30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上
1年	16%	38%	32%	14%
2年	28%	32%	23%	17%
3年	20%	22%	37%	21%

学校外での学習時間が30分未満の生徒を含め、自ら学習に向かう習慣の定着と、効率的な学習を目指し進めていきたいと考えています。

◎『日々の工夫している点や、結果に結びついた学習は？』（一部抜粋）

どうやって勉強していいか困っている人、自分のやり方に課題があると感じている人など、ほかの人の方法を参考にしてみるといいですね。

▶工夫したことや結果に結びついたこと

- ・テスト前に小テストを再度解いてみる。 ・授業で進んだところの問題集を進めていく。
- ・先生の言ったことや疑問点をノートの上にメモをしている。

- ・問題集で間違えたところだけ、後で何度もした。
- ・ただ暗記しないで、なぜそうなったかも理解するまで行う。

▷学習の環境や方法

- ・勉強をやりなさいと言われる前にする。・25分勉強、休憩5分のセットを2～3回行う。
- ・スマホやタブレットを使い調べることで時短となり効率が上がった。
- ・夜遅くまでするのはなく、朝早起きして学習をする。
- ・土日にも時間をとるのではなく、毎日決めた時間を継続する。
- ・疑問に思ったことを自分で考察してからタブレットで調べている。
- ・学習時はスマホを別の部屋に置いて簡単に取りえない位置に置くなどで見えなくする。また、通知をオフにした。

◎夏休みの課題について（学力委員会と人権キャリア委員会）

【総合の課題】

1年：SDGsの17の目標達成に向けて、今のわたしたちにできること

2年：私のSDGs

3年：SDGs探求レポート

【教科の探求課題】

1年：理科、英語、国語

2年：社会、国語

3年：理科、社会

※夏休みに総合の課題に対して相談会を設けています。（学年だより参照）

これらの宿題は以下の事柄をふまえて出題しています。具体的な内容などお子様に聞いてもらって、ご家庭でも様々な角度からの話をしていただけると生徒の学びが深まるものと思います。

- ①1学期に学んだ各教科における基礎基本の知識をもとに【課題設定】をする。
- ②課題や疑問を解決する中で、【情報収集】を行う。
- ③収集した情報を整理したり分析したりして【思考・分析・評価・論述】をする。
学習や生活上の課題について、事柄を比較する、分類する、関連付けるなど考え整理する。
自然事象や社会的事象に関する様々な情報や意見をグラフや図表などから読み取ったり、表現したりする。
※情報が正しいのか判断し、正しい情報を発信する
- ④気づきや発見、自分の考えなどを【まとめ・表現】する。
レポート（新聞）、動画撮影（上限時間を決める）、パワーポイントによるプレゼン
インタビュー（音声 or 動画）など
- ⑤2学期始まって振り返り用紙を用い、探求学習の振り返りを行う。

今学期は生徒会活動も活発化して、それぞれの委員会が活動の意味や目的をしっかりと考えながら活動を進めています。学校全体が同じ方向を向いて進んでいることで、「持続可能なこころとからだのベストパフォーマンス ふたつのじりつをめざして」が着実に進んでいることを感じます。2学期も教職員と生徒会で、よりよい学校づくりを継続しましょう！